

令和9年度長崎東高等学校入学者特別選抜自己推薦②に関する留意事項

1 特別選抜自己推薦②について

(1) 本選抜の目的

自己推薦②では、学習に意欲的に取り組むとともに、中学校時代に生徒会活動、文化・スポーツ活動、ボランティア活動をはじめ、校内外の活動に主体的に挑戦した人を求めています。

本選抜では、活動の実績や結果をはじめ、その活動に主体的に取り組んだ過程や挑戦する姿勢も重視します。面接検査では、自分らしい経験や考え、そして、その意欲を具体的なエピソードを交えながら伝えてください。事前に用意した原稿を暗記して話すことよりも、自分の経験や考えを自分の言葉で伝えることを大切にしてください。

(2) 面接検査の実施形態

面接検査は、「自己アピール」および「対話形式の面接」により実施します。受検生は、テーマに沿って2分以内の自己アピールを行い、その内容をもとに面接員との対話を行います。

なお、自己アピールおよび質疑応答は、日本語で行います。自己アピールは資料等を使用せず、口頭により行ってください。

(3) 面接における自己アピールのテーマ

「中学校時代に挑戦したことと、本校で挑戦したいこと」

(4) 各検査項目等の比重

調査書等：面接＝1：9

※長崎県ホームページ「長崎県公立高等学校入学者選抜」に掲載の「令和9年度長崎県公立高等学校入学者選抜実施内容」（令和8年6月19日公表、PDFファイル3ページ）による。

2 「特別選抜（自己推薦②）自己推薦書（様式2-2）」の記入について

(1) 「取得資格等」の記入欄について

①資格等の名称は、正式名称で記入すること。

②添付書類がある場合は、「添付書類」の記入欄に「有」と記入し、A4判サイズの写しを添付すること。

(2) 「主な実績・結果」「備考」の記入欄について

①名称は正式名称で記入すること。なお、「学年」の記入欄により実施時期を確認できるため、「令和8年度」等の年度の記入は不要とする。

②添付書類がある場合は、「添付書類」の記入欄に「有」と記入し、A4判サイズの写しを添付すること。

③実績や結果を示す資料等がない活動については、「備考欄」に活動内容等を簡潔に記入すること。なお、自身の感想や評価など、主観的な内容は記入しないこと。